令和８年度 第３回 知立市環境審議会 議事概要

１　日時　令和８年 10 月 26 日（月）午後２時から午後３時
２　場所　知立市役所　北棟 A 会議室
３　出席者及び欠席者
(1)　出席者　会長、副会長、委員３名
(2)　欠席者　委員５名
(3)　事務局　産業環境部長、環境課長、ゼロカーボン推進係長、ごみ減量係長、主査
４　議事
（１）あいさつ

（２）議題事項
議題事項１　第４次知立市一般廃棄物処理基本計画策定について
（答申）【資料２】

（３）報告事項
無し

（４）その他

【議題事項１に関する主な意見・質疑応答】

委員　23 ページなどから、知立市のごみ排出量が年々減少していることは分かるが、26 ページなどに示されている資源化量についても、一部の回収量が減少しているのは、市全体のごみ排出量が減少していることが要因であるという認識でよいか。例えば、クリーンセンターにおける紙類の資源化量などについて伺いたい。

事務局　ごみの排出量が全体的に減少しているため、資源化量も減少しているという認識でよい。また、資源物については、民間事業者による独自の回収が進んでおり、そちらに流れているものも多いと考えている。紙類については、新型コロナウイルス感染症の影響によるペーパーレス化などにより、全国的に紙の使用量そのものが減少していることから、知立市も同様の状況にあると考えている。

委員　その旨について、市民にも分かりやすいよう、簡潔に記載したほうがよいと思う。

事務局　説明文を追記することとする。

委員　34 ページに記載されているごみ処理経費の増加は、人件費や物価の高騰などによるものか。

事務局　そのとおりである。

委員　ごみの焼却時に発生する電力を活用することで、ごみ処理経費を賄うことはできないのか。

事務局　　焼却時に発生する電力を施設内で活用しているが、ごみ処理経費のすべてを賄うことはできない。電力の活用について、余剰電力を売却し刈谷知立みらい電力経由で刈谷、知立の公共施設にも供給されていて地産地消が行われている。

委員　　前計画の評価は、誰が行っているのか。

事務局　　コンサルタントと市で評価を行っている。

委員　　イベントなどの実績は、計画に記載しているのか。

事務局　　記載している。また、毎年作成している「清掃事業概要」にも記載している。

委員　　イベントには、どのような効果があるのか。

事務局　　参加者数にも表れているとおり、一定の効果があると考えている。今後も、より多くの人に参加してもらい、イベントが盛り上がるよう工夫していきたい。

以上で、意見・質疑応答を終了。

第４次知立市一般廃棄物処理基本計画策定（案）について、答申の決議がされ、委員より異議等なかったため、承認された。

会長より、知立市に対する答申が行われた。

【報告事項1】今年度の開催日程（概略）について
今年度の開催日程（概略）について、事務局より報告

（午後３時０分終了）